

## 学研高山地区第2工区地権者の会 設立趣旨

ここ学研高山地区は、関西文化学術研究都市のクラスター（文化学術研究地区）のひとつとして整備を図られ、平成5年には第1工区において独立行政法人奈良先端科学技術大学院大学が設立され、民間企業の研究開発施設の立地が進展するなど一定の整備・発展をみたところです。

しかしながら、その北側に隣接する第2工区は平成6年以来、旧住宅都市整備公団を事業主体とする土地区画整理事業への取り組みが進められてきたものの、取り巻く社会情勢の変化など、諸般の事情により事業化に至らず、田畑や山林の荒廃が進み、第2工区の有しているポテンシャルが発揮されていない現状です。

このたび、独立行政法人都市再生機構の取得していた土地が生駒市に譲渡されるにあたり、われわれ第2工区に土地等の権利を有する地権者自らが、これからの第2工区の新たなまちづくりについて、知恵を出し合い、互いに協力し、理解を深め、相互の情報共有を図り、もってまちづくりを推進していきたいと考えます。また、その取り組みを積極的に発信し、第2工区の周辺地区住民や生駒市民等にもこの地区のまちづくりに共鳴・共感を得られることを目指し、ここに「学研高山地区第2工区地権者の会」を設立します。

平成30年11月17日

設立発起人一同